

～人材育成に積極的に取り組む中小企業者を表彰～ 第 4 回 中小企業大学校総長表彰を実施

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：宮川正 本部：東京都港区）では、令和 7 年 8 月 1 日付で、中小企業大学校総長が人材育成に顕著な功労をされた全国各地の中小企業 20 社を表彰することといたしました。

中小企業大学校総長表彰制度は、長期的な視点から人材育成の重要性を深く理解し、中小企業大学校の研修などを活用して自社の人材育成に積極的に取り組む中小企業者に対し、その実績を称えるために、中小企業大学校総長伊丹 敬之より表彰するものです。

本制度は、2021 年度より始まった取組で、今回が第 4 回の表彰になります。

今回の表彰企業は以下の通りです。（詳細は別紙参照）

株式会社よねざわ工業（北海道恵庭市）、株式会社日星電機（北海道札幌市）、
前田製管株式会社（山形県酒田市）、株式会社菅野漬物食品（福島県南相馬市）、
コンドウ印刷株式会社（新潟県長岡市）、株式会社 I P S P L I E R S（新潟県見附市）、
株式会社ティー・アイ・シー（埼玉県越谷市）、エクセン株式会社（東京都港区）、
衣浦部品工業株式会社（愛知県安城市）、株式会社東豊精工（兵庫県豊岡市）、
大王電機株式会社（兵庫県伊丹市）、住野工業株式会社（広島県広島市）、
丸二株式会社（広島県広島市）、株式会社イケヒコ・コーポレーション（福岡県三潴郡）、
株式会社中島製作所（佐賀県佐賀市）、九州電子株式会社（熊本県宇城市）、
阪東機工株式会社（鹿児島県鹿児島市）、太陽工業株式会社（石川県小松市）、
株式会社麺棒（香川県善通寺市）、株式会社宝建材（埼玉県川口市） 以上 20 社（順不同）

中小機構は表彰先企業をはじめ、引き続きより多くの中小企業・小規模事業者の皆様に人材育成の機会を提供し、地域での活躍と発展を応援してまいります。

<中小企業大学校>

中小機構が運営する全国 9 か所の中小企業大学校での各種研修のほか、事業者等のニーズに合わせたオーダーメイド研修や、校外研修も行っています。<https://www.smrj.go.jp/institute/index.html>

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・スタートアップのイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関する問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 人材支援部人材支援企画課（担当者：窓原）

住所：東京都港区虎ノ門3丁目5番1号 虎ノ門37 森ビル

電話：03-5470-1560（ダイヤルイン）

令和7年度中小企業大学校総長表彰状贈呈企業一覧

企業名	役職	氏名（敬称略）	所在地	業種	企業の特徴
株式会社よねざわ工業	代表取締役	米澤 悟	北海道恵庭市	製造業	当社は1952年創業で、70年以上に渡りコンクリートブロック開発から製造販売、外構や住宅の設計・施工までワンストップで手掛けている。 独自の販売ルートを構築していることが強み。 2024年1月期は工事受注が好調で、増収・増益決算となっている。
株式会社日星電機	代表取締役	國枝 俊行	北海道札幌市	卸売業	機械器具設置工事業、産業機器の販売・卸売を営む。 日立製作所の特約店として長年の業歴を有しており、仕入先等に広がるルートを活かし、安定した売上を確保している。北海道庁が発注した農業農村整備事業の2024年度の受注実績でも同社が上位を占め、道の公共事業に大きく貢献している。 令和3年度のIT導入補助金に採択されている。
前田製管株式会社	代表取締役社長	前田 直之	山形県酒田市	窯業・土石製品製造業	経営危機に際し、本業回帰を軸に大規模な合理化を断行。大胆な経営のスリム化を図りつつ、会社一丸となって奮闘し業績を回復させた。東日本大震災の発生時には、人手や資材の調達が困難になる中、業界全体で協力し製品供給に取り組み、復興加速化に尽力。 2017年には地域未来牽引企業にも選定され、安全に安心して暮らせる地域を残すことを使命として、100年後の故郷を支える「ものづくり」「人づくり」を目指して活動している。
株式会社菅野漬物食品	代表取締役	菅野 行雄	福島県南相馬市	食料品製造業	東日本大震災を経て、お客様に直接販売し、感動されるものを開発しようと決意しBtoCへ転換。その年の12月に誕生した「蔵醍醐 クリームチーズのみそ漬」が、2014年食品産業センター会長賞を受賞。その後も積極的に新商品開発を進め、多くの賞を受賞した。 全国に「美味しいおつけもの」を提供し、「感動を与え続けられる企業」となることを目指して、積極果敢に「改革改善」を推進し、「より良いものを、より安く」を実現している。
コンドウ印刷株式会社	代表取締役社長	近藤 保子	新潟県長岡市	ラベル・シールの印刷業	シール・ラベル製品製造業。1977年に株式会社サトーの協力工場として発足。世界初開発であるハンドラベラー用ラベルの製造から始まり、1981年～2000年はPOS時代をリードするJANコードプリンタの大ベストセラーとなった熱電子プリンタラベルの製造を担う。現在はプライマリーラベルの製造を担っている。 「健康経営優良法人2025 プライツ500」認定
株式会社IPS PLIERS	代表取締役	内山 航洋	新潟県見附市	ブライヤー（作業工具）製造業	1940年新潟県三条市に創業した国内唯一のブライヤー専門メーカー。80種類以上のブライヤーを製造しており、豊富なラインナップで顧客のニーズに応じた多様な製品を国内外に提供している。高精度加工技術を使用し細部まで精密な製造が可能で熱処理技術、研磨、塗装による表面処理技術で製品の品質を高め続けている。クラウドファンディングを利用したアウトドア向けの商材など展開し、ふるさと納税の返礼品としても指定されている。2023年つかむものを滑らずキズつけずにつかめる商品「ソフトタッチネオ」がグッドデザイン賞を受賞。新聞、テレビ、雑誌をはじめとした様々なメディアに取り上げられている。
株式会社ティー・アイ・シー	代表取締役社長	栗原 和男	埼玉県越谷市	情報通信業	1972年に石油販売を行う株式会社イハシのシステム部門が独立する形で設立。主に富士通グループ向けにソフトウェア開発を行っており、地方自治体をはじめとした公共分野、医療分野、流通・金融分野のシステムを手掛けている。 はばたく 中小企業・小規模事業者300社（2019年） 中小企業応援士（2025年度）

企業名	役職	氏名（敬称略）	所在地	業種	企業の特徴
エクセン株式会社	代表取締役社長	林 哲平	東京都港区	製造業	1915年創業の百年企業。建設機械の一種である「コンクリートバイブレータの製造・販売」を主たる事業とし、さらに、その他建設機械、産業用機械の製造・販売ならびに仕入商品の販売、それに付帯する修理・アフターサービスを扱っている。同社は大正時代に日本で初めてコンクリートバイブレータを開発。現在は市場シェアの7割ほどを占めている。さらに同社は建設機械としての堅牢さと振動を発生させる技術を生かし、産業機械の分野にも進出している。近年は人手不足と環境対応という社会課題の解決にむけた省人化機械や環境対応製品にも注力。バッテリー式階段昇降機械、水を使わない空冷式コアドリルなど新しい製品開発を行っている。 中小企業応援士（2021年度） 地域未来牽引企業（2020年度） グッドカンパニー大賞（1967年度）
衣浦部品工業株式会社	代表取締役社長	加藤 洋一	愛知県安城市	製造業	1990年設立、従業員190名。主に自動車内装部品を製造。当社製品は乗られる方の視覚に入り、その上質感を感じられる自動車内側の高品質なモノづくりをしている。布やレザーをシワなく巻き込むことでユーザーの快適性や心地良さといった感性をくすぐるような品質を作り込むことを強みとしている。
株式会社東豊精工	代表取締役社長	岡本 慎二	兵庫県豊岡市	製造業	1957年兵庫県但馬地方の中核都市豊岡市で創業し、精密ばねの専門メーカーとして、光学機器、情報通信機器、産業機器、自動車、家電製品、電子部品等の各業界の顧客から、その技術力と品質に高い評価を得ている。現在では、自社開発した生産設備や合理化機器を駆使して医療機器をはじめ新しい事業分野にも進出するなど、顧客のニーズに応じて常に新しい挑戦を続けている。 2018年 経済産業省 「地域未来牽引企業」に認定。
大王電機株式会社	代表取締役社長	近藤 輝	兵庫県伊丹市	製造業	1972年創業。通信機用のトランス生産から事業を開始。以来、事業を変化させ、今日では製造業向けにFA装置及びエンジニアリングサービスを提供している。①計測システム開発事業、②計測器校正サービス事業、③LSIテストソリューション事業、の3事業を展開し、「『品質』を通じて、社会に価値を創造する」ことを経営ビジョンと定め、『品質』に関わる課題を解決することで、社会の持続的な発展に貢献している。
住野工業株式会社	代表取締役社長	住野 正博	広島県広島市	製造業	1906年に足袋の留め具である「こはぜ」の製造を開始・創業。現在は、自動車用精密プレス部品メーカー。抜型と呼ばれる型を利用し、金属の板に圧力をかけ目的の形状に打ち抜く精密打ち抜きプレス加工、板状の材料を金型に挟み込むことにより材料を変形させる精密深絞りプレス加工による精密部品の製造を行っている。
丸二株式会社	代表取締役社長	井深 治	広島県広島市	製造業	1964年創業。和風だしなどのティーバッグ製品およびうどん・スープならびにラーメンスープなどの液体製品、粉末スープなどの粉末製品、梅顆粒などの顆粒製品の製造および販売を手掛けている。「未来を創造し健康で楽しく安全な食生活に貢献する事」を経営理念に掲げ、徹底した管理のもと、安全で安心できる商品の製造に取り組んでいる。
株式会社イケヒコ・コーポレーション	代表取締役社長	猪口 耕成	福岡県三潁郡	製造業	1886年創業、こたつ布団やい草ござ等を中心に、インテリア・寝具製品の製造販売・卸を行う。14の大型物流倉庫を抱え、ホームセンター等の量販店や大手雑貨通販会社への卸を中心に事業を展開。コロナ禍においても積極的に業態変革（大口卸から地域量販店やECへのシフト）に取り組み、雇用を維持しながら減収増益の実績を出している。地域未来牽引企業。
株式会社中島製作所	代表取締役社長	中島 弘喜	佐賀県佐賀市	製造業	1925年創業、金属加工技術を軸に、半導体部品機械製造、食品機械製造、プレス加工請負など開発、加工、組み立てまで一貫して行う。半導体関連製品のほか、自社製品「ミールシャトル」の開発・販路開拓に成功し、売上・利益ともに伸長。第10回ヘルスケア産業づくり貢献大賞において大賞を受賞するなど注目を集めている（2023年6月）。地域未来牽引企業。

企業名	役職	氏名（敬称略）	所在地	業種	企業の特徴
九州電子株式会社	代表取締役社長	北澤 永通	熊本県宇城市	製造業	1973年の創業以来、光半導体製品の開発・製造と、LSI設計という2つの事業を柱として、常に最先端の技術を追求し、品質第一を念頭に事業展開を進めてきた。「企業は人なり」を理念とし、すべての産業を支える半導体産業において、お客様の良きパートナーとして、多様化する社会の発展に貢献している。「健康経営優良法人2025（中小規模法人部門）」を認定された。
阪東機工株式会社	代表取締役社長	丸元 正樹	鹿児島県鹿児島市	卸売業	所在地：鹿児島県鹿児島市、資本金3,000万円、従業員数106名 昭和22年 製材機・木工機の専門商社として大阪で創業。昭和24年に鹿児島県に本社を移転。南九州の産業変遷に併せて成長・発展を続け、現在では“機械工具・生産技術総合商社”として、鹿児島・宮崎の両県を含む南九州で、トップクラスの実績を築いている。
太陽工業株式会社	代表取締役社長	清水 廉太郎	石川県小松市	建設業	4Kと忌避され、少子・高齢化や技能承継、後継者不足等といった将来的な存続の危機という大きな問題を内包する土木工事の業界において、人財の育成を尊ぶことで光を放つ存在。 掲げるフィロソフィは「社員よし 地域よし 会社よし」 ・ISO9001：JSAQ1334 ・ネクストブライト1000（健康経営優良法人2025） ・社員数46名中、土木施工管理技士 1級/14名・2級/4名。建設機械施工技士 1級/3名・2級/4名。造園施工管理技士 1級/2名・2級/1名。測量士/2名。測量士補/2名。舗装施工管理技術者 1級/14名・2級/1名。舗装診断士/1名。建設業経理士 2級/4名。
株式会社麺棒	代表取締役社長	白井 彰	香川県善通寺市	食料品製造業	中四国地方の大手コンビニエンスストア向けに調理麺・スナック麺・惣菜の製造を手がける食品メーカー。安全・安心な商品づくりを徹底するため、JFS-B規格の品質マネジメント認証も取得。また、生活や仕事の悩みを相談できる機会の提供や長時間労働の削減など、働き方改革にも注力し、香川県の「かがわ働き方改革推進宣言企業」としても登録されている。
株式会社宝建材	代表取締役社長	菅谷 幸正	埼玉県川口市	卸売業	外装材、屋根材、雨といや板金など、建設資材の卸会社。国内の建材メーカーや建材取扱商社と広く取引し、工事会社や建築職人の方々が必要とされる住宅資材を、ほぼ網羅して取り扱っている。工事現場を熟知する人材育成に取り組んでおり、多くのお客さまに支持され、右肩上がりの成長を続けている。

（以上、20社・順不同）